

Writing Task2

(2) Environmental protection



◆設問【制限時間 38 分】

Individuals can do little or nothing to improve the environment, and therefore, governments and big companies should be responsible for this task.

To what extent do you agree or disagree with this statement?

Give reasons for your answer and include any relevant examples for your own knowledge or experience.

Write at least 250 words.

◆モデルエッセイ

■太字は重要 cohesive devices (接続語)

Some people say that the everyday actions that people can do for the sake of environmental protection is of little help or of limited impact; **therefore**, governments and large companies should assume that responsibility. **While** I mostly agree with this statement, people can make a positive contribution through their day-to-day behaviour.

There are a number of measures that individuals can take to help protect the environment. **For example**, switching from diesel-powered cars to electric cars or to public transport helps reduce carbon emissions and air pollution, which can mitigate the impact on climate change. **Another** approach is using eco-friendly products: water-efficient washing machines or toilets as well as the installation of home water filtration systems are likely to be successful strategies as reusing and recycling rainwater can reduce the use of fresh water.

Nevertheless, these individual actions seem to result in minimal consequences for environmental conservation compared with the efforts made by governments and large companies. On a national scale, shifting to renewable energy is arguably the most effective solution to global warming. **Unlike** fossil fuels, renewables such as biomass, wind, hydro and solar power emit no greenhouse gases, having little effect on the environment. At a company level, manufacturing companies should reduce energy consumption by improving production processes and efficiency. They **also** need to consider product designs – packaging should be reusable, recyclable or compostable, which leads to waste reduction.

In conclusion, it is true that individuals can contribute to environmental protection through their everyday efforts such as changing transport methods and using environmentally-friendly products. **However**, I believe that action taken by governments and large businesses has more significant impacts. (270 words)



スコア UP 重要語彙をチェック

- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> for the sake of ~ ~のために | <input type="checkbox"/> mitigate the impact on ~ ~への影響を軽減する | |
| <input type="checkbox"/> water-efficient 節水性の高い | <input type="checkbox"/> water filtration ろ過 | <input type="checkbox"/> arguably おそらく |
| <input type="checkbox"/> biomass バイオマス, 有機物質 | <input type="checkbox"/> emit ~を放出する | <input type="checkbox"/> compostable 堆肥可能な |

◆問題文訳

環境改善のために個人でできることは、ほとんどないし、何もないとも言えます。よって、政府と大企業がこの役割を果たすことに責任を持つべきです。

この意見にどの程度賛成、または反対ですか？

あなたの知識や経験に関連した例を挙げて、なぜそう考えるか理由を述べてください。

250 字以上で書くこと。

◆エッセイ訳

環境保護のために人々ができる日常の行動はほとんど役に立たないか、その影響も微々たるものであるため、政府や大企業がその責任を負う必要がある、という人が中にはいます。私はこの意見に概ね同意しますが、個々としても日々の行動を通じて生産的な貢献をすることが可能です。

環境保護支援のために個人ができるいくつかの対策があります。例えば、ディーゼル車から電気自動車、または公共交通機関に切り替えることで、二酸化炭素排出量と大気汚染を軽減し、気候変動への影響を和らげることができます。もう1つの方法は、環境に優しい製品を使用することです。雨水の再利用とリサイクルにより、きれいな水の使用量を減らすことができるため、節水可能な洗濯機やトイレ、家庭用水ろ過システムの設置が上手く機能することが考えられます。

それにもかかわらず、これらの個々の行動は、政府や大企業による取り組みと比較すれば、環境保全への微々たる影響にしかならないように思われます。国家規模では、再生可能エネルギーへの移行は、おそらく地球温暖化に対する最も効果的な解決策であります。化石燃料とは異なり、バイオマス、風力、水力、太陽光などの再生可能エネルギーは温室効果ガスを排出せず、環境への影響はほとんどありません。企業レベルでは、製造会社は生産工程と効率を改善することによってエネルギー消費を削減するべきです。また、製品の設計についても検討する必要があります。パッケージは、再利用可能、リサイクル可能、または堆肥化可能である必要があります、これにより、廃棄物が削減されます。

結論として、交通手段の変更や環境にやさしい製品の使用など、個人が日々の努力を通じて環境保護に貢献できることは事実です。しかし、政府や大企業の行動はより大きな影響を与えると私は強く思います。



ワンポイントレクチャー

このトピックは、モデルエッセイのように両方のスタンスについて書く方が賢明です。つまり、completely agree だと「個人にできることはほぼない」、completely disagree だと「政府や大企業に責任はない」とかなり極端な主張になります。よって、「**個人でできること**」そして「**政府や大企業ができること**」の 2 つにアイデアを分類して書いてください。

それでは、その他のポイントをモデルエッセイの解説を交えながら解説していきます。

■ポイント 1: パラグラフ構成

2 パラグラフ目は、「個人でできる環境保全活動」、3 パラグラフ目は「政府や大企業が行うべき環境対策」について書かれています。イントロで mostly agree としているので、政府や大企業のパラグラフ（3 パラグラフ目）を少し多めに書き、そして後ろに持つてくることでより主張が強調されやすくなります。

■ポイント 2: どの環境問題対策につながるかを具体化

2 パラグラフ目では「ディーゼル車から電気自動車に乗り換えること」について書かれています。

ポイントは、これに“reduce carbon emissions and air pollution, which can mitigate the impact on climate change.”「二酸化炭素排出量と大気汚染を抑制し、これにより気候変動の影響を緩和する」と続けることで、より詳細に具体的な環境問題が描写されています。

同様に、もう一つの対策である「環境に優しい製品を使用すること」に関しても、最終的には「自然の水の使用量を減らすこと（reduce the use of fresh water）」と書かれています。

つまり、単に「～を行う」で終わるのではなく、それによりどのような環境問題の対策になるか、またはどういった結果につながるのかまで掘り下げることです。これは3パラグラフ目にも共通する重要事項です。

■ポイント 3: 政府と大企業の活動の分類

3パラグラフ目を見ると、On a national scale(国家規模では)と At a company level(企業レベルでは)のようにそれぞれにできる活動を分けています。このように政府か企業のどちらが行うことかしっかりと主体を区別して書いている点も、読みやすさをアップさせるポイントです。

■ポイント 4: 分野別語彙の運用

これは環境のトピックですので、随所に環境に関連した語彙が上手く使われています。次の語彙は少し高度な運用力が必要なので、スコアアップにつながります。

- ・ 2パラグラフ目: diesel-powered / water-efficient / home water filtration systems
- ・ 3パラグラフ目: biomass / compostable

■ポイント 5: 対比を用いて説得力 UP

これは主張をさらに強め、説得力を高めるために使われる方法です。

3パラグラフ目の、"Unlike fossil fuels, renewables such as biomass, wind, hydro and solar power emit ~".の箇所にある Unlike がポイントです。

つまり、再生可能エネルギーの特徴を述べるだけでなく、化石燃料と対比させています。

このように、比較させることにより「～は・・・である」と一方の観点だけを述べるよりも、さらに強い主張ができるので覚えておきましょう。



この環境対策については、スピーキングの Part 3 でも頻度が高いトピックです。エッセイに書いた内容以外にも、次のようなアイデアで書くことも可能です。こちらも内容をチェックし、ストックを増やしておきましょう。

個人でできること

- use refillable bottles and cups instead of buying plastic ones
(プラスチック製の物を買わずに、詰め替え可能なボトルやカップを使う)
[▶プラスチックごみの減少につながる](#)
- buy second-hand items from places like charity shops and auction sites
(チャリティーショップやオークションで中古品を買う)
[▶ゴミの減少につながる](#)

政府が行うべきこと

- ban single-use plastic items including straws, bags and drinks containers
(ストロー、袋、飲料容器などを含めたものの一度きりの使用を禁止する)
[▶プラスチックごみの減少につながる](#)
- encourage the use of public transport by creating bus lanes or improving railway networks (バス専用道路を新設したり、鉄道網を改善することで公共交通機関の利用を促す)
[▶車の利用を減らし、大気汚染の抑制につながる](#)

(大)企業が行うべきこと

- introduce or allow more remote and flexible working
(リモートワークやフレックスタイム制を導入する)
[▶車の利用を減らし、大気汚染の抑制につながる](#)
- relocate or build offices where there is easy access to public transport, especially trains
(公共交通機関、特に電車が利用しやすい場所にオフィスを移設したり建てたりする)
[▶車の利用を減らし、大気汚染の抑制につながる](#)